

丹後地区行政相談推進協議会が自主研修会を実施しました

★日 時 平成 26 年 7 月 31 日 (木) 13:00~16:15

★場 所 大宮ふれあい工房研修室 (京丹後市大宮町)

- ★研修事項 ① 行政相談委員制度の在り方や課題について (根上所長による講話)
② 主な相談事例の報告と意見交換 (委員全員による)

丹後地区では、委員としての知識の取得を図るため、毎年 7 月ごろ、委員相互の事例報告や交流を主とした研修を行っています。

- 今年の自主研修会も、京都行政評価事務所の根上所長、出野専門官、又、地元京丹後市の石嶋市民部長様にご参加頂く中で、知識の取得ができたものと考えています。

特に根上所長のお話では、行政相談委員活動は、「長年の活動により、地域の中で信頼を得、大きな成果をあげてきた」「地域住民と行政の橋渡し役として、他の相談制度にはない強みを持っている」「制度発足以来 650 万件 (累計) もの苦情や意見を受け付けている」等々、国はこの制度の向上に一層努力していくことを強調されました。

- 一方、委員からは、この一年間に受け付けた主な相談事例や、疑問に感じたことを委員意見 (注) として国に提出したケース等の報告があり、これについて出野専門官のアドバイスや意見交換が活発に行われました。

(注) 委員意見とは、行政相談委員法第 4 条に基づき、行政相談委員が相談活動を通じて得られた様々な行政運営の改善に関し、総務大臣に述べることができる意見のことです。

- 委員の共通認識として「もっと良くなる」をモットーに、種々の研修を通して頑張っていきたいと考えます。



あいさつする吉岡委員（丹後地区行政相談推進協議会長）



あいさつされる京丹後市 石嶋市民部長



行政相談委員制度の在り方等について説明する根上 京都行政評価事務所長



研修会の様子 1



研修会の様子 2